

# 区長さんのご紹介

村では、みなさんの暮らしをより良いものにするため、村内を44の行政区に分けて各種の仕事を行っています。特に事業や行事などの際に、連絡調整役としてご協力いただいているのが区長（囑託員）さんです。そこで今号では、行政上の新年度ということもあり、村内の区長さんをご紹介します。ことしよろしくお願ひします。（なお各区長さんは4月1日現在、人口と世帯数は3月1日現在です。）（敬称略）

岩室地区						
部落名	区長	電話	人口	世帯		
金池	遠藤文吾	82-2083	161	40		
石瀬	和田昇	82-3386	666	162		
岩室	佐藤巖	82-2037	860	293		
樋曾	本間兵治	82-2514	269	63		
栄	本間作太郎	82-4191	250	48		
橋本	石崎文二	82-2553	290	64		
久保田	鈴木信男	82-2419	62	15		
猿ヶ瀬	高橋鉄男	82-2741	66	12		
南谷内	和田昭三	82-2735	85	17		
北野	山岸秀恵	82-3462	117	21		
夏井	遠藤福太郎	82-2870	435	90		
西中	杉山重光	82-3534	323	65		
湯上	斎藤栄	82-2887	78	15		
白鳥	渡辺賢	82-2569	37	8		
西長島	団原勉	82-2584	109	23		
横曾根	成田正衛	82-2595	128	28		
西船越	竹内一男	82-2842	141	28		
新谷	富澤幸一郎	82-2825	109	23		
油島	大沢増男	82-3416	91	22		
高畑	岡島俊秀	72-4083	191	34		

間瀬地区			
区	区長	電話	人口
1区	伊藤公雄	85-2137	123
2区	若杉忠雄	85-2133	101
3区	遠藤敏雄	85-2419	116
4区	田中章	85-2106	86
5区	田中昭吾	85-2128	102
6区	田中孝	85-2263	135
7区	本間源作	85-2436	188

和納地区			
区	区長	電話	人口
1区	佐藤長一	82-3069	448
2区	大越誠毅	82-4735	228
3区	大岩要	82-3114	452
4区	星野康造	82-3558	232
5区	小川毅	82-3239	163
6区	竹内勝衛	82-3003	408
7区	青柳幸栄	82-3115	248
8区	齋藤幸夫	82-3153	461
9区	猪股寅雄	82-3880	169
10区	大地寅雄	82-3871	99
11区	渡辺正夫	82-5312	476
12区	本間慎事	82-3372	803
三田	竹内松太郎	82-5315	170
原	大岩和夫	82-3327	127
津雲田	武田貞夫	82-3220	132
富岡	永塚一男	82-3565	59
高橋	大越達雄	82-5165	158

## 特集 / これが新しい予算内容です



▲整備が進むバイパス工事

村道整備関係については、前年度と同程度計上し、整備に万全を期します。

### 土木振興

快適で暮らしやすい環境づくり

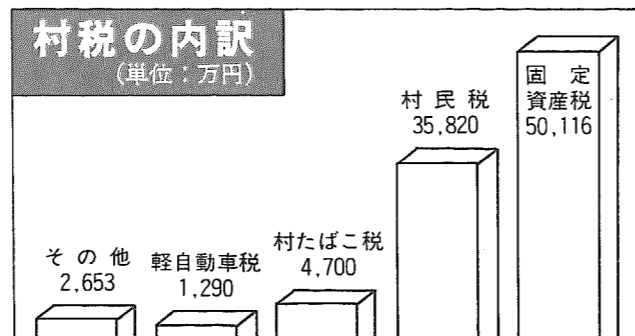
### 生活環境

主な事業と予算額(千円)	
○村道整備事業(維持・改良・舗装等)	97,500
○県道関係事業負担金	7,000
○道路台帳整備電算委託料	2,000
○除雪対策費	7,025
○西川流域下水道建設事業	37,499
○海岸環境整備事業費負担金	2,850
○河川、海岸維持工事費	2,000

県道関係では、新潟寺泊線バイパス工事、新湯・五泉・間瀬線から村道栄・新谷線までの間が完成する予定です。また、交通安全施設整備事業については、新湯・五泉・間瀬線の国道116号線から富岡地内までが工事完了予定であり、岩室停車場線は用地買収及び工事着手が予定されています。矢川放水路事業は、トンネル掘削(310m)及び吐口の仮設工事が行われます。

### 総務一般

住民記録の電算化は、現在郡内六町村において既に実施されており、残りの町村も今年度中の導入が検討されています。本村においても十月稼働を目指します。次に岩室村健康増進センター(仮称)の建設についてですが、静閑荘の隣接地に建設を予定し、事業費概算一億七千万円程度を予定しています。現在設計を進めており、県と協議し、ふるさとづくり事業として採択していただき、六月定例議会において提案したいと考えています。以上、今回ご紹介した内容は、先月開催された村議会第一回定例会において、鷲沢村長が述べた「平成六年度施政方針」から抜粋したものです。



主な事業と予算額(千円)	
○水田営農活性化対策地域営農推進事業補助金	2,830
○県単農業生産基盤整備事業・県営圃場整備事業岩室地区負担金	59,802
○国土調査事業費	25,425
○農村総合整備モデル事業	238,111
○林道開設事業	43,535
○漁港及び漁港環境整備負担金	18,000

水田営農活性化対策は平成七年度までの三年間継続事業であり、引き続き米づくりと転作とを適切に組み合わせる生産性の高い水田営農を推進します。次に農業振興地域整備計画策定再編事業ですが、現在の「岩室村農業振興地域整備計画」は昭和四十九年に県の指定を受けて以来二十年間見直しを行っておらず、国・県からも早急な対応を強く求められており、今年度は全村的な農振計画の見直しを行います。また、県営土地改良事業(土地総菜・新谷)は、昨年度中にメイン工事を終了、今年度は暗渠排水等の附帯工事が行われます。それに県営高生産性大区画圃場整備事業が岩室地区(大通川放水路左岸西船越・横曾根・湯上等)において開始されます。併せて同事業の和納・赤館地区における実施設計も開始されます。

### 農林水産業の振興

豊かな生活基盤の発展をめざして

### 産業

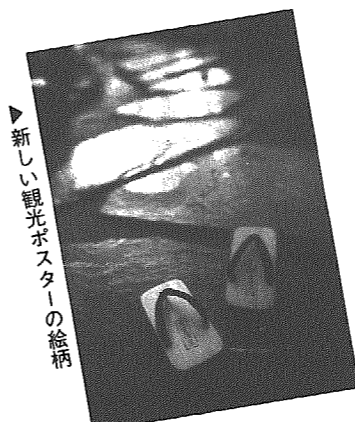
国土調査事業ですが、地積調査は平地の約八割が完了、平成六年度には大字岩室地区も完了予定です。残りの平地(石瀬・金池・樋曾の一部)についても計画通り平成九年には完了できる見込みです。また、農村総合整備モデル事業については、五年度に着手した農村環境改善センターの早期完成を目指します。次に間瀬海岸公有水面埋立造成事業ですが、階段護岸等外柵工事はすでに完成、昨年十一月より新々樋曾山隧道の掘削土砂の搬入が行われており、今年度は村単用地の土地利用計画の具体的な作業に入ります。その他林業振興・松くい虫被害対策についても、引き続き実施していきます。間瀬漁協・巻町漁協の合併推進については、昨年六月に合併推進のための協議会が設立され、検討されてきました。組合の組織強化・経営基盤強化のためにも合併の早期実現が必要であり、行政としても推進に尽力していきます。



▲護岸外柵工事が完成し、土砂の搬入が始まった間瀬海岸埋立造成事業

主な事業と予算額(千円)	
○地方産業育成資金預託金	59,200
○観光宣伝事業	6,869
○商工会補助金	7,000
○観光協会補助金	1,700
○温泉まつり等補助金	3,950

昨年度の本村の観光客の入り込みは、厳しい経済環境や極端な天候不順などにより、温泉・海水浴とも前年を下回りました。しかし、今努力することこそが最大のチャンスと捉え、各種施策を推進していきます。具体的には、うるおいの新潟大型観光キャンペーンなどの広域観光イベントへ積極的に協賛して本村への誘客を図るとともに、村単独では、温泉が新しくなり、岩室が変わったことをアピールしていきたいと思っています。次に商工振興ですが、地方産業育成資金により村内産業の育成強化を図るとともに、中小商業活性化事業・地域活性化対策推進事業などの大規模推進のため、商工会の運営費補助を増額するなどとして商工業の振興を図ってまいります。



当村の平成六年度財政の見直しについては、国の予算編成の遅れから、地方交付税をはじめ適正な試算はできませんでしたが、岩室小学校の改築工事、農村環境改善センター建築工事への財源充当を考慮し、節度ある財政運営を行うことを基本として編成いたしました。平成六年度における岩室村一般会計予算は、三十七億六千三百万円です。

年度予算及び財政投融資計画は、平成五年度第三次補正予算とあわせ、可能な限り景気に配慮するよう努めるとともに、財政体質の歯止めなき悪化にふながらかねない特別公債の発行を抑制するため、従来にも増して徹底した歳出の洗い直しに取り組み一方、限られた財源の中で資金の重点的・効率的な配分に努め、質的な充実に留意することとして編成するとされております。地方財政においても平成元年閣議決定された「国と地方の関係等に関する改革推進要綱」等を踏まえ、国と同一の基調により歳出を極力抑制するとともに、一般行政経費の節減合理化、定員及び給与についての適切な管理等を行うことにより、財源の重点的かつ効率的な配分を行い、景気に可能な限り配慮しつつ節度ある財政運営を図るよう要請されているのであります。